

ハンドボール No. 5

Japan
Handball
Association

社会人
 学生
 高専
 高体連
 中体連
 小学生
 県協会

全国大会
 ブロック大会
 都道府県大会
 地区大会

男子
 女子

試合
番号 県営-女46

年月日 2021 年 8 月 20 日 (金)
 大会名 令和3年度全国高等学校体育連盟福井県大会 福井県立国分中央高校対那覇西高等学校ハンドボール大会

公 式 記 録 用 紙

A	沖縄県立那覇西高等学校										霧島市立国分中央高校										B
都道府県		福井県		市町村		福井市		会場		福井県営体育館						回戦		準決勝			
前半	A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7mTC	A	B							
7m得点/総数	A		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B		7m得点/総数										
	2/3		1 2922	2 後半 2941	3				1 2118	2	3	3/3									
No.	那覇西高校					G	W	2	D	DR	No.	国分中央高校					G	W	2	D	DR
1	比嘉 楓										1	矢口 愛桜									
3	西田 ゆい							1			2	川島 空来					2				
4	上間 望愛					2					3	佐藤 若奈					2				
6	島袋 心花					1					4	杉本 美羽									
7	金城 菜々子					11					5	安水 栞					1				
8 c	金城 望子										6	岩元 侑莉					4				
9	砂川 茉穂					3					7	平田 真都									
10	高山 星音										9	坂本 悠莉									
11	伊禮 姫雅										12	小山田 玲那									
12	宮城 優稀										13	福留 愛音									
13	新垣 琉夏										14	浅谷 光琉					4		1		
14	宮城 陽稀										15	高城 美空									
15	長嶺 采未										16 c	坂本 晶									
18	仲里 萌愛										17	恒吉 優香					2				
役員A	比嘉 律										役員A	庄屋 亮二									
役員B	新垣 健 新垣 健										役員B	南 里穂									
役員C											役員C	四元 陽菜乃									
役員D											役員D										
A						チーム役員A署名										B					

レフェリー	内記 徹	邊 輝哲	内記 徹	邊 輝哲
TD	仲野 数也	東川 泰斗	仲野 数也	東川 泰斗
MO	増田 克洋		増田 克洋	

得点(G), 警告(W), 退場(2), 失格(D), 報告書付き失格(DR) 特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール No. 7

令和3年度全国高等学校総合体育大会
高松宮記念杯第72回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

戦評

開催日	2021年 8月20日 金曜
会場	福井県営体育館
種別	女子
回戦	準決勝

スコア	チーム名	総得点	前半	総得点	チーム名
		那覇西	17	10-7	15
			後半		
			7-8		
	第1延長		第2延長		7MC
	—		—		—
	—		—		—

戦評	前半	準決勝、女子第2試合は、那覇西、4番上間、素早いパス回しからのサイドシュートで先制点を挙げる。負けじと国分中央、6番岩元もミドルシュートで食らいつく。前半5分時点で、2-1と、両者互角の展開。前半8分に那覇西、7番金城がミドルシュートを決め、流れを引き寄せる。離されたくない国分中央は、粘りのディフェンスから相手のミスを誘い、速攻を中心とした攻撃で逆転に成功する。中盤は、両校ともセットプレーで得点を重ね、前半20分時点で、7-6と、ともに譲らない。引き離したい那覇西は、7番金城のミドルシュートを中心に攻め、3連続得点。後半は、両校とも堅守が続く中、要所で得点を重ねた那覇西が、10-7の3点リードで前半を終えた。
	後半	後半2分、国分中央2番川島のカットインシュートで、国分中央が反撃ののろしを上げる。追いつかれまいと那覇西、守備から素早い反転で主導権を渡さない。硬直状態が続く中、均衡を破ったのは、那覇西7番金城のミドルシュート。後半10分で14-10と、リードを4点に広げる。国分中央も5番安水のパスカットからの速攻で、食らいつく。堅守を見せる国分中央だったが後半13分、退場者を出し、苦しい展開に。しかし、5人での素晴らしい守備から、得点を重ね、点差を1点まで縮める。しかし、終盤では那覇西7番金城が、鋭いフェイントから2得点を上げ、国分中央を引き離す。最後まで粘った国分中央だったが、リードを保った那覇西が、17-15で制し、決勝戦進出を果たした。

記入者	小林 真彰
-----	-------